

みずほCustomer Desk Report 2017/03/09号(As of 2017/03/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	113.89 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.91	1.0569	120.40	1.0133	1.2201	0.7592
SYD-NY High	114.75	1.0574	121.12	1.0154	1.2214	0.7609
SYD-NY Low	113.61	1.0535	120.02	1.0123	1.2139	0.7525
NY 5:00 PM	114.35	1.0542	120.60	1.0148	1.2170	0.7528
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	9.23/9.955		Δ 25RR	0.190	Yen Call Over	
NY DOW	20,855.73	▲ 69.03	債券市場	日本2年債	-0.2800	0.8bp
NASDAQ	5,837.55	3.62		日本10年債	0.0800	0.4bp
S&P	2,362.98	▲ 5.41		米国2年債	1.3542	2.7bp
日経平均	19,254.03	▲ 90.12		米国5年債	2.0926	4.3bp
TOPIX	1,550.25	▲ 4.79		米国10年債	2.5597	4.2bp
ソコ日経先物	19,320	▲ 20.00		独10年債	0.3700	5.1bp
ロンドンFT	7,334.61	▲ 4.38		英10年債	1.2180	2.5bp
DAX	11,967.31	1.17		豪10年債	2.8630	4.1bp
ハンセン指数	23,782.27	101.20	為替市況	USD/CNH	6.9162	0.0224
上海総合	3,240.67	▲ 1.74		ドルインデックス	102.11	0.30
USDJPY 3M Vol	10.41	0.26%	商品市況	CRB指数	185.053	▲ 2.97
USDJPY 6M Vol	10.25	0.21%		NY金	1,209.40	▲ 6.70
EURJPY 3M Vol	12.17	0.20%		WTI	50.28	▲ 2.86
EURJPY 6M Vol	11.41	0.07%		Dubai Spot	53.89	▲ 0.52

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月8日	8:50	日	経常収支	1月 ¥65.5B ¥270.0B
	8:50	日	貿易収支	1月 -¥853.4B -¥800.2B
	8:50	日	GDP・確報(前期比/前年比)	4Q 0.3%/1.2% 0.4%/1.5%
	-	中	貿易収支	2月 \$-9.15B \$27.00B
	-	中	輸出/輸入(前年比)	2月 -1.3%/38.1% 14.0%/20.0%
	16:00	独	鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 2.8%/0.0% 2.7%/-0.6%
	22:15	米	ADP雇用統計	2月 298K 187K

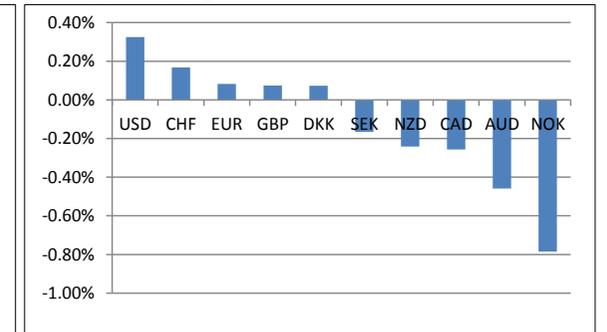
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月9日	8:50	日	対内・対外証券投資	-
	10:30	中	CPI/PP(前年比)	2月 1.7%/7.7% 2.5%/6.9%
	21:45	欧	ECB理事会・ECB主要政策金利	-
	21:45	欧	ドラギ・ECB総裁 記者会見	-
	22:30	米	新規失業保険申請件数	-
				238K 223K

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.90-114.70	1.0500-1.0600	120.00-121.20

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は、強い米2月ADP雇用統計を受けてドル円は一時114.75円まで上昇したものの、上値追いの展開とはならず、今日3日に示現した高値で止められた格好となった。本日は明日の米2月雇用統計を控えて動意に欠ける展開となろう。昨日の米2月ADP雇用統計の強い結果に対しても直近高値を抜けることが出来なかったことは、上値の重さを意識せざるを得ないが、一方で、米2年金利が1.35%水準まで上昇しており、ドル円の値下も限定的となるだろう。本日は上下ともに値幅が限られそうだ。

東京	東京時間のドル円は113.91レベルでオープン。朝方発表された本邦1月貿易収支は前月比で赤字額が拡大。本邦第4四半期GDP確報値は市場予想を下回る結果となったもののドル円相場への影響は限定的。日経平均が前日比マイナス圏で推移する中、ドル円はじりじり下値を切り下げていく展開となり一時113.61まで下落。その後材料難の中でドル円は動意に乏しい展開が続く。結局113.70レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は113円台後半から114円台前半まで上昇。朝方は113.70レベルでオープン。序盤から米金利が上昇する中、ドルが全般的に買われる展開からドル円も上昇。英予算案発表で2017年の成長率予想が2.0%と昨年11月時点の1.4%から大幅に上昇修正されたことを背景にポンドが買われると、ポンド円の上昇につられる格好からドル円もさらに値を伸ばし、114.22レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.211台半ばまで下落した後、英予算発表後に切り返す展開。朝方はドル買いの流れ。および予算案発表前のポンドの調整売りなどを背景にポンドドルは下値1.2139まで下落。その後、成長率予想が発表されると上昇し、1.2178レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルフリー 日比野00531 444 179)
ニューヨーク	海外時間のドル円は113円台後半での推移となり、114.22レベルでNYオープン。朝方は、米2月ADP雇用統計が市場予想を大幅に上回り、前回値も上方修正されると、米長期金利が上昇する展開にドル円も一時114.75まで上昇。また、ウィルバー・ロス米商務長官の「メキシコの弱さは貿易において重要な要素になっている」との発言が伝わり、USD/MXNも上昇する展開。しかし、その後発表された米週間在庫原油統計が市場予想を大幅に上回る積み増しとなると、WTI原油が大幅に下落。午後に行われた米10年債入札が良好な結果となると、米長期金利が上げ幅を縮小させる展開に、ドル円は一時114.28まで弱含む。その後は、10日の米2月雇用統計、14日～15日の米FOMCでの利上げに対する期待が高まる中、ドル円は114.40付近での底堅い推移が続く。114.35レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0558レベルでオープン。朝方は強い米2月ADP雇用統計を背景にドル買いが強まり、ユーロドルは1.0535まで下落。その後1.0562まで反発したが、フランス・ルペン国民戦線党首発言「新フランスはユーロと等価で導入、市場で変動させる」が報じられると、EU離脱懸念が強まる中でユーロドルは上値の重い値動きとなり1.0542レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 田中・鶴田